

媒体名	日本流通産業新聞	掲載日	2013年1月1日号
タイトル	「第23回エビデンス 特集」		

ニュートリション・アクト
魚由来発酵物「リカメン」

11年間100人の臨床で確認

108人を対象にした11年にわたる大規模・長期の臨床データを取得しているのが、魚由来の発酵物「リカメン」。健康食品・化粧品OEM製造や、素材の輸入販売などを行うニュートリション・アクト(本社東京都石川雅仁CEO、☎03-5475-7313)

が提案している。12年にはカナダで抗メタボに関するヘルスクレーム(健康強調表示)の許可を得た。自己発酵物。過去にはフランスでヘルスクレームの許可を得た実績もあり、回国では医師向けのサプリとして流通している。

11年間の長期摂取試験では、LDL(悪玉)コレステロールVLDL(悪玉)コレステロール、総コレステロール、中性脂肪、血圧などの値が処置前検査に比べて減少した。

一方、HDL(善玉)コレステロールの値は上昇した。長期の摂取試験で、安全性も確認された格好だ。

「リカメン」はタラ科の食用魚、リングフィッシュの頭部・内臓を、自身の持つ酵素で加水分解させることにより作られ

また、53人の被験者に60日間同素材を摂取して

もらい行った試験では、摂取前に比べ、中性脂肪が22%減、総コレステロールが11%減、LDLコレステロールが5%減、VLDLコレステロールが14%減にそれぞれなった。その一方で、HDLコレステロールは10%増となった。この結果から、短期においても抗メタボなどに有効性を発揮することが明らかとなっている。